千葉県共用 脳卒中地域医療連携パス 連携シート 診療情報シート 【急性期病院作成用】

発行病院 送り先

				患者基本	本情報	月 E	3記入				科 医師律	ጀ				
							ID			性別		発症	平成	年	月	日
į	患者氏名						生年月日			年齢	歳	入院	平成	年	月	日
					疾 患	名					± w ±= 0					
□脳梗	塞		□アテローム血	1栓症 口			塞 □不明 [コその他	1()	病巣部位					
口脳出	血		口高血圧性	E 口脳動原	脈奇形 口も	らやもや病 [□不明 □その	の他()	サ ノブ					
口クモ	膜下出血		□囊状脳動	小脈瘤 口魚	解離性動脈:	瘤 口不明	□その他()	サイズ	口大	□中 □	小	散在性	
	手術		口なし 口1	有 ,	-	(内容)										
			<u> </u>	-	月 日	(内容)	1 TU S 1 TO /				. ht. c					
	寺殊疾患		□血管狭窄				皮裂動脈瘤(北市中		□その	,	- r	770/h/)	\
	主な障害 合併症		□右マヒ □肺炎	□左∢□	二両マヒ	□矢調	□高次脳機f ん □DVT		<u> 口倪野陣</u> その他	吉 L	構音・嚥下障	i 吉 L	コその他()
	主意既往症	÷					梗塞 口心不			口肝	硬変 □そ0) 他 肝 料	終能障害()
	び生活習慣			□腎障害				□飲酒	口その作		22		×1101+ L1 (,
特記事	項(手術・	既往														
	など)															
										口薬胚	₹添付・薬剤シ	ノートあ	り(この場	合は処:	方記載る	下要)
	現病歴								投薬内容・							
									インスリン							
	台療内容															
<i>'</i>	U1/K111111															
										朝			昼			
										タ			夜			
			□地域連	携診療	計画管理	算定可			□点滴	終了	見込み	月	日	□不明	1	
									呼吸		管切開 口吸引	. n	λ主+ル <i>ヒ(</i>		L/分	`
								-	意識レベル	口意譜		CS•G(L/ 77)
予後	の説明内	容						-	リハ施行	□PT			301			
								-	栄養経路	□経□			コ胃ろう(月	日) [∃TPN
	感染症		疥癬(口+	□一)梅	毒(□+ □-	一) HBs抗.	原(□+ □-)) HCV	抗体(□+ []_)	□多剤耐性網	殔膿菌(部位)
	您呆征		MRSA(+ 口痰	₹ □鼻腔	□咽頭□]皮膚 口その	の他		-)		の他;				
•	添付資料				□X − P	□ECG			CRP必須) 🗆	尿 口感染	た症	口その他	1 ()
	上肢	ξ	口正常		□ ほぼ正	常	肘と手が一緒		□ 手が浮	し頭に挙	がる	わずか	な動き] 動かた	はい
障				差なし			口の高さに挙		4 1 	- 1	-1L , 1 ³	#: A #	n+1+ 4			
害	手指	i	口店常	差なし	□ ほぼ正	常	何とか指が1本 曲げ伸ばしきね		□ fact	つ動くか きれなし	^{⊞(†} □		のまとまっ <i>†</i> ばしのみ	ءَ [] 動かた	はい
評	股関節の	曲げ	□正常左右		□ほぼ正常	こ□しっか	り曲がる 口					コ動かれ				
価	膝の伸り		□正常左右		□ほぼ正常		り伸びる 口					動かな	_			
$\widehat{}$	足首の・	そり	□正常左右	差なし	口ほぼ正常			回とか		わずかり		コ動かれ	ない			
	座位						れるが傾く、指				しても傾いて		口座位か			
月	感覚障		_ •			口脱失					みる 口正中	まではる	みる 口健	側のみ		
	失調]中等度 □疑い	□重度	精神障害 □なし		□なし □あ ''	り(115.51	コ生山原でも	*+ In-	あり ロ) +>I	
	失行 -		□なし □正常	□軽度障		記憶 おけい			ハ が呼称できな) 71.V	衣 次	兄判断負	EN L	のツ □	なし	
日	* == -		口正常	□軽度障			の指示が入る				示が入らない					
\sim	構音障					いり聞き取れ			き取れる		聞き取れない	١				
	嚥下障			 □あり	□嚥下障		<u> </u>									
					退	院時情報	(月	日退	院) 記入	者			記力	日	月	日
			口変更あり	□変更							更あり □変	更なし				
											を添付あり(こ		は処方記	載不要))	
転院:	までの増悪	王 笙							最終処方・							
TAISU	, C 47-67	24 43							インスリン							
退院名	6急性期 点	気陰で	の経過観察	口不更	□要	内容				L	(次回記	∕ 2 2 2 2 2	年	B	頃	
赵/元12		ルギー		口なし		rit					(久田市	ンボロ)	+	л	ブ	
				□MRI(,)						
その他	特記事項	、禁忌	·注意事項	Į												
その他特記事項、禁忌・注意事項																

*送付先:退院時に、回復期病院又はかかりつけ医等へ写しを送付してください。また、必要に応じて患者に写しを交付してください。

*保 管:急性期病院が作成し、原本を保管してください。

千葉県共用 脳卒中地域医療連携パス 連携シート 看護シート【急性期病院作成用】

発行病院 送り先

					看護	基本情	報(月	日記入	記力	人者名			
患者	右(イニシャル可	,						生年月日			ID			
	分併疾患			□治療	· 療要継続	□終診			□治療要継	続 口終診		□治療	更継続	□終診
			発症前情報							現在の情報	ł			
	身体	体:		Kg	体重				身長	cm	1			
	食事動作	口自立)介助	口自立	□ − ₽					,			
1	事内容	口普通组)	(7++ -)食) cal	
動	移動	口自立 口自立			□独歩 [□自立	<u>」似 □</u> □見5]歩行	· 奋 □単位 □一部介		□車椅子乗 :介助	単(時间	分/回)	<u> 口ベッド</u>	
作	移動動作	口自立				□見₹		□一部介		:介助 :介助				
		口問題な			□可能			□不可	<i>y</i>) ⊔ ±	コミュニケーショ		 □ ジェスチャー		
Ţ	意思疎通		, 0)	ナースコ		□可	□不可		ン手段		コその他()	
問	睡眠	口良眠	口断眠	口不眠		口断眼	_	□不眠		眠剤使用		時折 口毎晩		
題	精神症状	口問題な	ぱし □()	□普通	口見当詞	哉障害	! 口うつ	□感情失禁		ん妄 口その	他()
行	問題行動	口なし	□あり(口大声	□不					□昼夜逆転 □)
動	抑制		□あり(□4点柵		トンロ安		コセンサー)抑制 口そ	·の他	
	排泄	口自立			口自排尿		ムツ		テーテル	□間欠導原		他(,	
	褥瘡	口なし	口あり()	口なし	口あり	(部位			ケア	7)	
	その他					退院問	特	(月	日退院)	記入者		記入	В	月日
	□な	_			ケア内容		עד פון ני	/,		要治療継続		ДОУ	. —	/ , H
利		丿部位:								合併疾患				
	経路口経		経管(品名					投与量:(kcal/日oi		ml/日)		
	経官	の場合:打			間/回)(□鼻腔]経口経管係		□TPN			
&			(とろみ剤名)(1回			<u>水</u>	ml) □補	水量(ml,	/日)
食事		口ご飯	<u>□軟飯</u>			トサー弾]その他(7. 🛆 🗖	业 太)		
栄養		ロゼリー			コペースト		□軟3	采 口刻	み食 🛘	常食、				
養	動作 摂取量 □全		助具使用)、 □3/4~1/2	□見守り	<u> 必安、 ∟</u> /2~1/4]一部介	<u>明(</u> /4以 ⁻	下 口そ	ひ件() ,				
	治療食□生		<u> </u>			<u>□□</u> □塩分	/4以			□タンパク) g		
		<u>し</u> 止食(D) (DIVID		Roai				<u>// // 及</u> その他(ILIPIX (7 5)
	腔の状態	口痛み	口出血	□腫脹	□乾炒	· □	□臭		□開口障:	害 □そσ.)他()
	排尿方法	日中;		夜間;						最終交換日		Ŧ	重 類	
	尿意	口あり	□不明確	[□な	ìL			□留置カテー		/	Fr			
排	失禁	口なし	口あり					□鼻腔 □		/	Fr			
泄	便意	口あり	□不明確			口块压		□気管切開		/	mm			
	排便コントローノ		口内服	□座薬		□摘便		口その他()	/				
23	動作 □入	四自立	□見守り □介助浴(□一部/ 短度:	<u>r助 □3</u> 回/週•介	全介助		□その他() [/]機械浴(頻.		/週) □ベ	ット・上清	-
/		/T H J		炽及.	四/ 週 - 기	助内台			, L		<u> </u>		ハエ/月1	11,
			患者の状況				0,	<u></u>		1点	7 711	2点		
	床上安静(口なし			□あり					
		を胸元まで	で持ち上げられ	いる		□でき			口できない					
В	寝返り					ロでき				かまればで	きる	口できない	1	
日常生活	起き上がり 座位保持					□でき			口できない	ればできる		口できない	,	
生	移乗					ロでき				一部介助が) 要	口できない		
	移動方法							しない移動		する移動(排				
能	口腔清潔					ロでき		0 0 10 10 20	口できない		<u> </u>			
評	食事摂取					口介目	りなし		□一部介則	h		□全介助		
価	衣服の着肌	ź				口介即	りなし		□一部介助	h		□全介助		
	他者への意					□でき				きとできない	ときがある	口できない	1	
	診療・療養	上の指示	が通じる			口はい			□いいえ					
	危険行動		A = 1 /B L			口ない	.1		□あり		_			
7.0	後の経過(サ	-11 /4 田=	合計得点							J	点			
退	院日情報	車椅子手	乗車可能時間			' /回		最終排便				終排尿	:	
最終	バイタルサイン	体温	★情報と口学な	度 脈拍		不图	隆脈		有 血圧		/	<mark>SpO₂</mark>		

- * 転院相談時は、看護基本情報と日常生活機能評価を記載してください。 転院時、日常生活機能評価は上書きしてください。
- *送付先:退院時に、回復期病院又はかかりつけ医等へ写しを送付してください。また、必要に応じて患者に写しを交付してください。
- *保管:急性期病院が作成し、原本を保管してください。

千葉県共用 脳卒中地域医療連携パス 連携シート リハシート【急性期病院作成用】

発行病院 送り先

		リハビリ	ノテーシ	タン基	本情報	[(月	日記	记入)記入者	Í			
	患者名(イニシャル可)						生年月	В			ID		
	リハ開始日	至	E 5	1									
病前	の活動状態(家屋内移動・散歩				-								
1. 禁.	忌(血圧、心拍、SpO2制限など	(記述)											
	. 15 7 4- 18	/=¬ \ -\											
	、 拒否など	(記述)											
3. 失		_	コあり()	□不明		
4. 嘸	下障害(有·無) 	口なし [口未実施 []あり(] 会 企 田	□並□	分介助	口自立	7)	□不明		
6. 立		□未実施 □			<u> </u>								
7. 歩		口未実施「			分介助	口自立							
特記事													
		祖宗	記時情報	昭 (月	日視隊	完) 記ノ	人名			記入日	月	日
	リハ開始日 PT開始日		DENTIFIE	双 (OT開始		年		1 B	ST開始		万 月	<u>H</u>
リハサ	ービス処方単位数/週 PT	ОТ			ST					- · M12H		-	
	骨・関節疾患による禁忌・配慮	事項											
	その他の配慮事項												
	1. 機能的·能力的予後:mRS		□0	□1	□2	□3	□4]5 □6		FIM	点	数
	2. 認知症		口なし	口あり) □不明	セルフ	/ケア スプーン		_
	3. 意欲		口なし	口あり		明)	良事· 整容	スノーン		
	4. 訓練中のバイタル変動 5. 配慮事項		□なし(記述)	□あり	()		洗い動作)	+	
	5. 印息事項 6. 日常的なコミュニケーション	手段	(記述)								上半身)	+	
	<u>0. 日用的なコミュー</u> フェン・ 7. 握力	J- FX	右	kg	: /左	:	kg				<u></u>	†	
	8. 痛み		ロなし	□あり		-	6)	トイレ動		†	
	9. Br.stage(手/上肢/下肢)	右	上肢(手指()下	肢()	Í		小計		
	9. br.stage(ナ/エ版/下版)	左	上肢() =	手指()下	肢()		排泄=	コントロール		
	10. 感覚障害(上肢/下肢)	上肢	口なし	□あり(□重度	□中等	度 口軽	渡)□不明	排尿			
		下肢		□あり(□中等	度 口軽	(度	□不明	排便			
	11. ROM制限			口あり) □不明		小計		
	12. 半側空間無視障害			口あり						移乗	イス・車イス	_	_
評	13. 見当識障害			□あり	口不明	月				トイレ	1人・単1人	-	
	14. 問題行動 15. 失語		(記述)	□あり	口不明	В				浴漕・	シャワー	+	
価	16. 構音障害(有·無)			口あり						7076	小計	+	
-E	17. 嚥下障害(有•無)			口あり						移動			_
項	検査:VF、VE、水のみテス	ト(有・無)		□あり			□水	飲み	テスト	歩行			
目	嚥下訓練開始日		年			(記述)				車椅子	7		
	18. リハ経過(動作練習実施の	有無)								階段			
	ベッド上動作			施口実		開始	年	月	日		小計	—	
	座位			施 口実		開始	年	<u>月</u>	<u> </u>		アーション 一味 ヴェ 知 学)	_	
	移乗			施 <u>口実</u>		開始	<u>年</u>	<u>月</u>	<u> 日</u>		聴覚・視覚) 音声・非音声)	+	
	立ち上がり・立位 立ち上がり回数			施 □実 施 □1~		開始	年	月	<u>日</u>	水出(百严"非百严)	+	
	歩行			施口実		<u>」 1 ~ 20</u> 開始	年	月		社会記	羽輪	 	_
		1		<u>他 □夫</u> 施 □実		用如 開始	<u>+</u> 年	<u>月</u>	<u>日</u> 日	社会的			
	19. 基本動作能力		山木夫		<i>n</i> e .	ガリダロ	+	Л	н	問題角		+	
	ベッド上動作		口全介	助口部	部分介助		立			記憶		1	
	端座位			施 口全				自立	Ī		小計		
	立位		口未実:	施 口全	介助	口部分グ	↑助 □	自立	<u>L</u>				
	步行		口未実:	施 口全	介助	□部分介	助	自立	<u>L</u>	□で:	きる 口している		
	20. 下肢装具使用(記載)		□なし	□あり:	(記述)						FIM合計		
特記事	 事項 リハ内容・途中終了など(サ	マリー代用可)	<u> </u>									<u> </u>	
	☆付資料 □VF結果 □SL	_TA結果 [こその他	()								
	<mark>nの継続目標</mark> □通院 □通所 [□訪問											
本人,	家族の希望												

*送付先:退院時に、回復期病院又はかかりつけ医等へ写しを送付してください。また、必要に応じて患者に写しを交付してください。

*保 管:急性期病院が作成し、原本を保管してください。

千葉県共用 脳卒中地域医療連携パス 連携シート MSWシート【急性期病院作成用】

発行病院 送り先

									込りル						
				医療社	会事業	基本情報	设 (月	日記	入)記	人者				
患者:	名(イニシャル可)						牛年	月日				ID			
	居住地	(都道府県	1)		(市)		口自		□施設()		
	日 <u>日</u> 居家族	□単身	□配偶者	口子		の家族	□その他	_	_,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,)					
-	ーパーソン	氏名 (イニ		•			続柄			連絡先					
	R 険種別			□後期高齢	者 口共	済 □ 自	= 賠責・第	L 三者行為			生活保護	担	当		
	人の希望]職場復帰	□在宅		(医療・介		施設				<u>,</u>			
(〕職場復帰	□在宅		(医療・介		施設							
`	リスク	□不明□		 □家屋	□家族	口介									
Ħ	■請支援		□介護保隆		章手帳	□特定疾		病手当	金 口[国保加入	、 口生流	舌保護	ロその)他(
特記事	耳														
部屋	希望 □:	大部屋	□個室 □	Jどちらでも	·可										
		退	完時情報(月	日連	退院) 記	入者				記入日	月		日※書ける	範囲で可
介謹	保険入院前]なし 口未			□支援1		2 □	介護1	□介謹	2 口介		介護4		
	一ビス利用		」など 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本							_ ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	<u>-</u>]その他(/1 4又「)	
	転院時	口不明			□説明済					-)			,	
ケア	マネージャー	□不明□		あり 氏名					美所名				連絡	格先	
	静障手帳	□不明□		申請中(□	新規 口等	等級変更)	□有		前に取得		回取得)				
	動等級	□肢体	級 口平領		音声言語		□そしゃく		□聴覚		□視覚	級 口[内部	級 口精神	級
		□不明□			コー部介		介助	-							
	本人の方向	句性の変化			ずロ耶		口在宅	□病	院(医療・	介護)	□施設				
		害因子	口不明	□経済力			・介護協力			隻者不在	□住写	已改修不可	可能•位	主宅構造上	□病態
	家族の方向				ずロ耶		口在宅		<u> </u>		□施設				
家族		害因子	口不明	□経済力			・介護協力			養者不在	口住年	已改修不可	可能・信	主宅構造上	□病態
的背景+心理面															
	入院前	□不明□]会社員	□公務員	□自営	(内容)	口年	金(口	老齢 口道	遺族 □[障害)	□無職	()	
> ∔	退院時	□不明	収入:口なし	_ □あり(□傷病手	当金 🗆	年金()	口生活	保護 🗆]その他())
社会的背景+経済面															
	住宅環境		■建て(口所			合住宅(□]所有 口貸	賃貸)()階	EV停山	-(口あり	口なし)	□その	の他()
	障害となる	<mark>構造</mark> ロス	下明 口な	ししあり	J										
その他		#0,-	┼田毛ホエノ┌	七二 キニュ	/ 4±	□ 2 ↓ □ ₽	∧ ≈#		⇒ 11-16-		뉴 ^셌 므므				
	在宅移行り必要なサー		方問看護(□ 蚤所系サーヒ		載) 口訪問 <i>】</i>	□訪問: \浴	介護 □そ○		宅改修		福祉用具)		
	250					~/ LI	,	۱ تا ۱					,		

*送付先:退院時に、回復期病院又はかかりつけ医等へ写しを送付してください。また、必要に応じて患者に写しを交付してください。

^{*}保 管:急性期病院が作成し、原本を保管してください。

千葉県共用 脳卒中地域医療連携パス 連携シート 診療情報シート【回復期病院作成用】

発行病院 送り先

		患者基本情報	月 日記入		科	医師名		
E	患者氏名		ID	性別		発症 平成		月 日
/6	5 0 20 0		生年月日	年齢		入院 平成	年	月 日
村	幾能障害	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	□四肢マヒ □失調	□視野障害 [コその他()	
17	X 115 PT 12	□認知症 改定版長谷川式簡易		MMSE		つ症状 GDS	点	
月平	往症及び			全 口脂質異常	常症 口肝機能	能障害 ()	
	生活習慣		別知症 () 「	コ脳血管障害	()□MRSA感	染症	
		□喫煙 □飲酒 □その他()				
入院	完中合併症	□肺炎 □尿路感染 □症	候性てんかん 口深部静脈	派血栓症 □	その他()	
回復	期入院経過			投薬内容・インスリン	自己管理 [□禁忌薬剤(の場合処方	記載不要)
					朝	昼		
					タ	夜		
		高血圧 コントロール 口良好	口不良	点滴	口無し 口	あり 終了見込み	月	日
	ラカ田マ	高脂血症 コントロール 口良好	口不良	वर्ग वर्ग	口气体切眼		L = /	1 //\
י ו	スク因子	糖尿病 コントロール □良好 心房細動 その他の不整脈 □	□不良	一呼吸 意識レベル	□気電切開□意識障害	□吸引 □酸素投 JCS・GCS(() (L/分)
		その他	めり 口なし	栄養経路		鼻胃管 □胃ろう	ПТОМ	
	犬の安定性	□安定 □不安定		排尿		異月日 0月07 日歇導尿 □膀胱		∓ II.
				1351/1		可数等水 口防机	田恒刀)	70
本人	人への説明							
家加	族への説明							
	感染症	疥癬(□+ □-) 梅毒(□+ MRSA(+□痰 □鼻腔 □咽	□一) HBs抗原(□+ □]頭 □皮膚 □その他	一) HCV抗(□一)	本(□+ □-) □その他	口多剤耐性緑	膿菌(部位	
ア	'レルギー	口なし 口あり			2 (4) 13			
		□CT □MRI □X-P	□ECG □血算 □⊴	上化 □尿	□感染症	□その他()
	1 n±	□ 正常 □ ログー	カ	/s				
障	上肢	左右差なし 口 はは正常	プロの高さに挙がる 		L頭に挙がる つ動くが曲げ きれない	□ わずかな動き 	·= o.t	□ 動かない
害	手指	│ □ ^{正 □} 左右差なし □ ほぼ正?	曲げ伸ばしきれる	一 伸ばし	きれない	□ 曲げ伸ばしの] 動かない
評	投関節の曲に	□正常左右差なし □ほぼ正常	口しっかり曲がる 口何と	∵か曲がる □	わずかに曲が	る 口動かない		
価		□正常左右差なし □ほぼ正常			わずかに曲が			
~	足首のそり	□正常左右差なし □ほぼ正常	□しっかりそる □何とか	べる 口わず:	かにそる ロ	動かない		
	座位	口背もたれ無しで座位がとれる []座位がとれるが傾く、指示に	て戻せる 口	指示をしても傾	[いている □座	立がとれない	1
月	感覚障害	口なし 口軽度 口中等度 [D脱失 半側空間失認	ロなしロ	マヒ側をみる	□正中までは∂	9る □優	建側のみ
,,	失調		□重度 精神障害		あり()
	失行	口なし 口あり 口疑い		□あり()	状況判断能力	□あり [コなし
日	失語 表出		_]「時計」が呼称		£7 > +~1 .		
\sim]「手を挙げて」の指示が入る		だけて」の指示が			
	構音障害	口なし 口「パ」「タ」「カ」がしっ		か聞き取れる	□非経口	取れない		
	嚥下障害	□なし □あり □嚥下降		み試行 退院) 記入 れ			記入日	月 日
			ルザIFTX(기 디	<u> 赵附/ 记入1</u>	自 ┃□変更あり		此人口	Л
	を化・経過 院時情報)			最終処方・インスリン		り(この場合処方	記載不要)	
	ルサイン制限		脈拍	入浴時上		脈拍	体温	
退院後	é 回復期病院	<mark>での経過観察</mark> □不要 □要 内	容		((次回診察日)	年	月頃
その	D他特記事項	、注意事項						
`¥ /-	1.0	- よかりのは医学もが各州知り						

*送付先:退院時に、かかりつけ医等及び急性期病院(報告)へ写しを送付してください。また、必要に応じて患者に写しを交付してください。

*保 管:回復期病院が作成し、原本を保管してください。

千葉県共用 脳卒中地域医療連携パス 連携シート 看護シート【回復期病院作成用】

発行病院 送り先

			ā	 iii ii iii ii	報(月		3退院)	記入者	<u>名</u>				記入日	月	日
者名(1	(ニシャル可)					生年	月日					ID			
	身体	身長		cm	体重		-	K	(g 利	き手	口右		左 左		
		体温	~	, 度	脈拍		~	回/	分不	整脈	□な	l 🗆	あり		
バイ	タルサイン	血圧	収縮期		~			• 打	広張期				~		
		SPO2		~ %											
	処置	□ なし	□ あり)処置方	法(
	褥瘡	□ なし □	あり ^{部位} 処置:	(方法()	大きさ	() グレ ー ド	()
意	思疎通		-ル: 口 可 口 なし [「 □ 不可 □ あり	コミュニケー	ーション] 口頭] 筆談		ジェスチ その他()
	睡眠	□良眠			眠剤(): 🗆	なし			□ 毎晩			
精行		ロなし	ロうつ			夜間+	せん妄		·の他()
神動	1171172217					<u> </u>				1 尽衣	7. 治 标	□ その他	(
と症状													(
1/\	対応		口 4点栅	ロシン	口センサ				□ 体 			その他(
	移動	口自立歩行			口歩行器		車椅子自		車椅子				ロストレッ		
	経路 口経口			[₹] 子軍)(粥、 □ミキサ	342) Kcal,	投与時間] (時间/	四) (1	□鼻腔 □胃	獲 □栓口訓	裸'开	<u>∃) ⊔ I</u>
食				病、ロミャッ コミキサー・ペ・		やわら	か食、口]數英•刻	み食、[常食	(下記の)副菜コメント	参照)		
事				<u> · · ·</u> □弱め、 □強							() HO)、 水分		ml)
栄				<u>'</u> り必要、 □-)	、口全	介助				
養	摂取量□全量			1/2~1/4	□1/4以下]その他(Luen)					
	治療食 口なし 特記 □禁止		食 k	cal 口塩分	g 🗆	ワーファリ		タンパク	刮限()	g				
	特記 腔の状態		3出血 ロリ	腫脹 口乾	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	L F	□その他 舌苔		音宝 「	コその	(H) ()	
	方法	日中;	<u>, </u>	<u>速版 ロ+2.</u> 夜間;	ж <u> </u>				+		交換日	サイズ	¥	 重類	
		□あり	□ 不明確		,	<i>1</i> =	口留記	置カテーテル	,	-	/	Fr			
排			<u>□ あり</u>			14		<u>=~// //·</u> 空 口胃:			/	Fr			
泄	便意	□ あり		<u></u> □ なし		事	□ 気管		女	_	/	mm			
<i>'</i> -	排便コントロール		最終排便		•	項	□ ₹0				/	111111			
	動作		□ 一部介		≻ Rth		□ <i>₹</i> 0				/				
7	一般浴(口自			<u>の □ 王</u> / /ヤワー浴(□		 介助))IE(イタル 」	- RE			
入浴	□機械浴	ロベッド.				ועם ונו	,				「タルコ				
7.0			- /H 124					- 点		, ,	17701	PIX			
		患者の状況		0点		1点	18	711			2点		特言	事項	
	床上安静の技	指示		ロなし			LJ				- /IIX				
	どちらかの手		持ち上げられ				きない								
	寝返り	2110700 C	14 5 = 17 54	□できる				かまれば	できる		ロで	きない	1		
日	起き上がり			□できる			きない	0.110101							
吊	座位保持			□できる				1ばでき	<u>る</u>		で	きない			
生活	移乗			□できる				部介助力				きない			
機	移動方法			□ 介助を要	しない移動					i † :)			義歯 □	なし「	コあり
能	口腔清潔			□できる			きない	0 12 23	· /////				~	-	
評価	食事摂取			□ 介助なし			部介助				口 全:	<u> </u>	1		
1Ш	衣服の着脱			□ 介助なし			部介助				□ 全·				
	他者への意思	思の伝達		□できる				できない	ときがま	5る		きない			
	診療・療養上		じる	ロはい		ロい									
	危険行動			ロはい		ロあ									
	7015(1) 23	合計得点				,			点						
入院中	□の経過	H H 1 1 3 MM							7111						
3	家族指導	月 日	1,	□移動	動·移乗指導		食事(経	管)•栄養	指導	□服	薬指導	<u> </u>			
	·受けた方(指導	2内容	** (オムツ)・ト			更衣指述		 □そのf)		
	日バイタルサイン	体温	度			圣脈		□ あ				mmhg	SpO ₂		%

*送付先:退院時に、かかりつけ医等及び急性期病院(報告)へ写しを送付してください。また、必要に応じて患者に写しを交付してください。

*保 管:回復期病院が作成し、原本を保管してください。

千葉県共用 脳卒中地域医療連携パス 連携シート リハシート【回復期病院作成用】 発行病院

送り先

		リハビリ	テーション退	院時情報(退院	記入者	1 6	入日
串之	「名(イニシャル)		/ / / / / /	י אדר הון ניייטק	生年月日	7 807 4	ID	<u> </u>
76A F	担当	担当PT		担当OT	T-771	L担当ST	10	
						担目の	0.7884/v. Cl	
	リハ開始日	PT開始日		OT開始	Η		ST開始日	
リハサ	―ピス処方単位	数/週 PT	OT	ST				
务	表·配慮事項							
	リハ拒否など							
	1. 認知症			なし あり	不明()
	2. うつの		評価困難	=:=:=		4年 アアギモ	ま た ∖	
	-	17 無	計Ш凶無			痔症_️やや重症_	」重症)	点
	2. 意欲			なし	不明()
	4. 訓練中	のバイタル変動	lib .	□ なし □ あり()
	5. 日常的	なコミュニケー	ション手段	発語 筆談	Yes/No そ	の他()
	6. 握力			右 kg 左				·
	7. 痛み			なし あり(. 1/5)
	****	/壬/L旪/〒	· D+ \		±⊳ = n+	\ 	+ + + +	
	8. Br.sta	ge(手/上肢/下	· NCC)		指: 下肢:			肢:)
	9 感覚師	i害(上肢/下肢)	□ なし □ あり: 上	.肢 📗 重度 📗	中等度 🔛 軽原	ŧ .	
	V. 10.7014		•	不	. 肢 重度	中等度 🔛 軽原	ŧ	
	10. ROM制	限		なし あり()
	11. 見当識			なし あり()
	12. 問題行							,
		間無視障害						/
評		印 常 7 7 7 7 1 1 1 1		□ なし □ あり(<i>)</i>
価	14. 失語			□ 正常 □ あり()
項	15. 失行・5			□ なし □ あり()
Ê	16. 記憶障	害		□ なし □ あり()
_	17. 注意障	害		なし あり()
	18. 遂行機			なし あり()
	19. 横音障			なし あり(,
)
	20. 嚥下障			なし あり()
	-	VF、VE、水のみ	ナスト(有・無)	なし あり:	VF VE	水飲みテスト		
		練開始日			記述			
	21. 基本動	作能力						
	ベッ	ド上動作		全介助 部分:	介助 見守り	自立()
	座位				介財 見守り)
	立位				ハ助 <u> 見守り</u> 介助 見守り	自立(,
							+ 1- /- 0- +4 //)
		歩行			介助 見守り		売歩行距離約 m	
		歩行			介助 見守り	自立 連絡	売歩行距離約 m	
	階段	:昇降			介助 見守り	自立()
	22. 下肢装	具使用(記載)		なし あり:(記述)			
	FIM	入院時点	数 退院時点数	福祉用具·介助方法	等 FIM(下のセルで	退院時移動を選択) 入	院時点数 退院時点数 礼	■祉用具·介助方法等
	食事・スプー	y			步行			
	整容				車イス	7		
乜		<i>U</i> = \			移階段	`		
ル	入浴(洗い動				動階段	=1		
フ	更衣(上半身					小計		
ケア	更衣(下半身	•)				(聴覚·視覚)		
'	トル動作				ッリミ 表出	(音声·非音声)		
	小計					小計		
	排尿				社社会	会的交流		
排	排便				T-1	1997年		
泄	小計	-	1		認記			
					識			
	ベッド・イス・車	1.4				小計		
移	トイレ				FIN	/I合計		
乗	浴漕・シャワー				日常生		未実施	
	小計				関連動	作		
- A			0点:まったく		候はあっても明ら	かな障害はない	2点:軽度の障害 3点	: 中等度の障害
発症	から90日後のn	nRS 点			:重度の障害			
安尼	調査の有無	有 無	1.100.11.17.17.17.17.17.17.17.17.17.17.17.17.	マンエスマパテロ 0小	· 	~M · /U L		
	要性のある 環境設定							
	院後リハの							
	元使リハの 基続目標							
			-1-1					
菊	7族指導	」無	(族指導内容)					
	系付資料	VF結果	SLTA結果	家屋調査報告	書 その他()
特記	事項 リハ内容	『など(サマリー代月	书可)					

*送付先:退院時に、かかりつけ医等及び急性期病院(報告)へ写しを送付してください。また、必要に応じて患者に写しを交付してください。

*保 管:回復期病院が作成し、原本を保管してください。

千葉県共用 脳卒中地域医療連携パス 連携シート MSWシート【回復期病院作成用】

発行病院 送り先

		医療社会事業基本	本情報(月	日退院	記入者			記入日	月	日
患者名	呂(イニシャル可】		生年	月日			ID			
	居住地	(都•道•府•県)	(市)	□自宅(方)	□施設	()	
	司居家族	□単身 □配偶者 □子 □子の	家族 □両親 □	□兄弟姉妹 □	コその他()			
+	ーパーソン	氏名 (イニシャル可)	続柄		連絡第	c				
介護	力·主介護者	口あり 口なし 口配偶者 口子()口子(の家族() 口両親	□兄弟姉妹	未 □その他	3()	
1	保険種別	□国保 □社保 □後期高齢者 □共	済 □自賠責·第三	者行為 口労犯	災 □生保 :	担当				
社会福祉	止制度等申請状況	□未申請 □介護保険 □身障手帳	□傷病手当金 □⊆	生活保護 □特	定疾患 口その)他()		
発	症前のADL	□自立 □見守り □一部介助 □全分	个 助							
発症前(の社会・生活状況	の概要		家	族構成					
	介護保険	□申請中 □支援1 □支援2 □	l介護1 □介護2	□介護3	□介護4 □	 介護5				
	ビス調整状況	□なし □住宅改修 □福祉用具貸与				- 1 12-3)			
	アマネーシャー	口なし口あり氏名		表所名 表所名		連;				
7.		□身体障害者手帳(肢体 級;平衡		級;そしゃく	級:聴覚	級:視覚	級;内部	級)	□申請中	□なし
B音	雪者手帳	□精神障害者保健福祉手帳(級)		1,017	1,000	100,71,000	1,747	□申請中	口なし
				I □Bの2)				□申請中	ロな
右	宅主治医	医療機関名	主治医			連絡先				
1-1	歯科医	医療機関名	主治医			連絡先				
		□変わらず □職場復帰 □在宅 □			未定 ロその他					
		□経済力 □介護力不足・介護協力不					化 口碘提制	国敕		
		□変わらず □職場復帰 □在宅 □						可正		
家		□経済力 □介護力不足・介護協力不					化 口融提制	国敕		
的背景+心理面										
	発症前	□会社員 □公務員 □自営 □無職	口その他()口年金	(口老齢 口	遺族 口障	害)		
社	退院時	収入 口なし 口あり 口傷病手当金	□年金() 口生活保	護 □預貯金	□その他()	
会	WEIGHT.	□課税 □非課税								
的背景+経済面										
	住宅環境	□戸建て(□所有 □賃貸) □集合(住宅(口所有 口賃	貸)()階	EV停止(口あ	り 口なし)	□その他(())
	障害となる構造	□階段; □屋外 □屋内(手すり				への出入り				,
	-1.15.15.5	□段差(□浴室 □トイレ □廊下 □玄				- AUL 7 II)
	改修状況 (済=レ点)	□階段; □屋外 □屋内 (手すり □段差(□浴室 □トイレ □廊下 □玄				への出入り)
その他										
退院後(の生活の場	□自宅 □家族宅 □有料老人	、ホーム等 □介	↑護施設等	□療養病床	口その他	.()	

*送付先:退院時に、かかりつけ医等及び急性期病院(報告)へ写しを送付してください。また、必要に応じて患者に写しを交付してください。

^{*}保 管:回復期病院が作成し、原本を保管してください。

千葉県共用 脳卒中地域医療連携パス 連携シート 物料診療情報シート 【急性期/回復期病院作品】

歯科診療情	報シート【	急性期/回復期病院作成用】	発行病院 送り先	
歯科基本情	報 月	日記入 歯	科•口腔外科 歯科医師名	
患者氏名			ID	
	歯磨き	□自立 □一部介助 [_ □全介助	
		コップの水を自分で口に含むこ	— - · · · · ·	
口腔衛生/	うがい			·せる
自立度	義歯着脱			
	義歯清掃		全介助	
	義歯管理	□自立 □一部介助 □	全介助	
口腔ケア	用具等	□歯ブラシ □電動歯ブラシ □ 浄剤 □その他(コスポンジブラシ 口義歯ブラシ 口保湿剤	刊 □義歯洗)
専門職によるの必要性		□なし □あり		
う館			する □いずれ治療が必要 部位:)
歯肉炎∙		口なし・軽度 口中等度	□重度	
口腔		口なし 口軽度 口重度	Ę	
その他料	膜疾患	口なし 口あり()
	有無	上顎 口あり(口使用 口不 下顎 口あり(口使用 口不	使用) 口なし	
義歯の状	適合状況	上顎 □良好 □不適合・		
況		下顎 □良好 □不適合・		
	使用状況		き事時のみ 口不使用 口その他()
治療の必要	清掃状況	□良好 □要改善 □★以□♣★ □]義歯 □その他:	
泊原の必多	検査	□なし □あり(□う蝕 □□未 □VF □VE □その		
	火且			/
嚥下機能 の評価	所見			
のカーは	嚥下訓練 の内容			
嚥下訓練の 有領		口なし 口あり()
その他特別	記事項等			
			最終歯科受診日	

歯肉:【なし・軽度】総義歯又はほぼ縁上歯石に限られる状態【中等度】ほとんどの部位に縁下歯石が及ぶもの 【重度】ほとんどの歯に縁下歯石が認められ、多くの動揺歯が存在する

口腔乾燥:【軽度】唾液の粘性亢進、やや唾液が少ない、唾液が糸を引く、泡が見られる等の状態【重度】唾液が 舌粘膜上に見られない状態

その他関連情報は以下シートをご参照ください。

感染症状況・アレルギー状況・・・診療情報シート(急性期・回復期)

PT-INR等データ・・・添付資料

肺炎の状況等・・・看護シート

薬剤情報・・・薬剤シート

構音障害の状況・・・リハシート

食事・栄養の状況・・・栄養シート

&院後できるだけ早期にこのシートをかかりつけ歯科医にご提示ください。 平成30年4

千葉県共用 脳卒中地域医療連携パス 連携シート 薬剤シート

発行機関 送り先

患者基	本情報(年	月 I	日記入)			薬剤的	市名				
患者氏名				生年	月日				年齢		性別	
薬剤の管理者	□本人 □家族	{□夫·妻	□ その)他()}	□施設(カ	 拖設名:) 口そ	·の他 ()	
指導上の注意	アドヒアランス:	□良好	□不良									
服用方法	□経口 □胃管	壹 □胃	ろう [その他()					
	デー ※可能ならに □ 不明	ば原因薬剤	削と年月	日を記載								
口あり 口なし	ン 口不明											
服用薬剤												
※「粉砕/脱力 ※ 数種類の散剤 ※「医療機関等	の全薬剤 (内服薬 プセル」・「簡易懸 剤、軟膏剤を混合し 」には、「処方した	濁」は、現 している場	を を を を は	況について 、内容も記 た薬局」(てチェッ 記録する の欄より	ク(√)を 。	入れる。 o番号を記載する		I			ſ
No.	調剤医薬品			先発医	薬品		用法・用量	Ē		簡易懸濁		医療機関等
調剤に関する特	記事項											
その他(臨床検査	查值、TDM、薬剤	変更の経	緯、経時	記録など)							
一般用医薬品、							器•医療材料	7 0 11				
□不明 □あ	り 口なし					山皿糖	自己測定器 口	その他	口なし			
	関、調剤した薬局							ı		مالي مالي		
	医療機関等の名称	ÿ / ί		TEL		-	FAX			備考		
1												
2												
3												
4												
5												

[※] 院外処方せんを発行する際には、「薬剤シート(本シート)」および「診療情報シート」の写しを添付してください。患者さんへは処方 せんと写しを合わせて薬局に提示するように説明してください。

千葉県共用	脳卒中地域連	携パス 栄養シ	/− ト	発行施	设				
患者氏名:			様	連絡先:		代表			
生年月日:□	M ∐T□ s□	☐ H 年	月 日	作成日 作成者	Н	年	月	日	
年齢:	歳 計測日		見 一 女	送り先					急性期
身長:	cm () BMI:	 .						回復期
体重:	kg(重(測定記録があ)標準体重: ・	kg						生活期
次八阮时件	巨(沢川人上 百七 3米 77・04	94614記人):	kg						
<食事情報	号> □ 経	:□ □ 経管							
食種 —————				エネルギー	-	kcal	蛋白	質	g
摂取量: 3	主 % 副	%	kcal	経管水分	·量	追加	□総量	<u>.</u>	ml
7 O N-4+=7=	- + -								
その他特記事	事項]								
<分類シー	\>					A/. I.		- 11244	
		— —	_			飲水	とろみの	り状態	
	Di /			Ot			没階O	とろみな	なし
		-	•				设階1	薄いと	ろみ
لنا									
<i>F</i>				$\overline{}$ $\overline{}$		╽╶┌┆	没階2	中间の	とりみ
					2-1		设階3	濃いと	ろみ
					\				
						2-2			
					\rightarrow				
						3			
						4			
1mm角	5mm角	.1cm角	2cm角			大きさ			
極きざみ	きざみ	さいの目	一口大	原	形	, \C C			
		·		·	-				

説明

Oj : 均質で、付着性・凝集性・硬さに配慮したゼリー。

離水が少なく、スライス状にすくうことが可能。
Ot:均質で、付着性・凝集性・硬さに配慮したとろみ水。

(原則的には、中間のとろみあるいは濃いとろみのどちらかが適している。)

- 1j : 均質で、付着性・凝集性・硬さ・離水に配慮したゼリー・プリン・ムース状のもの。
- 2-1: ピューレ・ペースト・ミキサー食など、均質でなめらかでべたつかず、まとまりやすいもの スプーンですくって食べることが可能なもの。
- 2-2: ピューレ・ペースト・ミキサー食などで、べたつかず、まとまりやすいもので不均質なものも含む スプーンですくって食べることが可能なもの。
- 3:形はあるが、押しつぶしが容易、

食塊形成や移送が容易、咽頭でばらけず嚥下しやすいように配慮されたもの。

多量の離水がない。

4 : 硬さ・ばらけやすさ・貼りつきのないもの。箸やスプーンで切れるやわらかさ。